

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和6年2月23日

公表: 令和6年3月28日

事業所名 放課後等デイサービス にじいるMARCHE

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9	0		
	2	職員の配置数は適切である	9	0		勤務シフトの組み方に留意し、職員が適切に役割を果たすことができるよう配慮しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	3		完全なバリアフリー化は現状では困難ですが、環境整備に努めて、安全な支援活動の促進を図ってまいります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9	0		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9	0		ご指摘頂いた内容を真摯に受け止め、業務改善を進めてまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9	0	ホームページにより適切に公開しております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	3		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	2	研修を随時実施し、職員の資質向上に努めております。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9	0		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9	0	特に新規の利用者を受け入れる時は、全職員で特記事項も含めて情報共有をした上で、支援を開始しております。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	9	0	食育、音楽、SSTに沿った活動プログラムを作成しています。	活動プログラムを元にした支援と共に振り返りを行い、より質の高い支援を提供してまいります。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9	0	固定化を防ぐ為、週ごとに振り返り、検討の機会を設けております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9	0	長期休業中ならではのイベント内容の編成に配慮しております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	9	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	1		

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	2	朝会で前日の振り返りを実施して、シフト勤務により不在職員へは連絡ノートを活用して情報ならびに支援をつなぐように心がけております。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9	0		支援終了後、ノートなどを利用し、利用者の支援に係る情報を共有出来るようにしてまいります。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9	0		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	9	0		全職員がガイドラインを読み込み、日々の支援内容について話し合いを行ってまいります。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8	1		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	2	児童等の迎えの際に、可能な範囲で学校側と面談する機会を作るように尽力しております。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5	4		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	3		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	7	2		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	4		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5	4		フードバントリー事業を一つのツールとして他機関との連携強化を更に検討してまいります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3	6		積極的に参加できるよう、職員の日常の業務を調整してまいります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9	0	HUGによるサービス提供記録の発信に加え、送迎時に情報支援を密にしております。	
保護	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7	2		職員の力量向上研修により、保護者の方のフォロー体制を構築してまいります。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9	0	保護者の方からの相談に対して、広く職員間で情報を共有して、面の対応を行っております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	2		

受者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	9	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9	0		
	35	個人情報に十分注意している	9	0	個人情報取り扱いについて、全職員に周知しております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	9	0	フードパントリー事業を通じて地域に根づいた活動しております。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	3		各種マニュアルについて周知し、緊急時において職員が同一行動を取ることができるようにしてまいります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9	0	年度2回の法定訓練を実施しております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9	0	定期的な研修を実施し、虐待防止に取り組んでいます。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	9	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9	0		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	2		